

パートナー事業者さん お礼の品のこだわりのポイント



木製置時計 (けやき)



伊川彫刻店 三代目彫昌さん



厳選した無垢の材料を使用し、ひとつひとつ手彫りした木彫りの商品を通じて、木の持つ温かみを存分に生かし、世界にただひとつのお客様に届けることを、当店の信念としています。

わたしたちが歩んできた道

昭和7年に創業し、現在は3代目となります。2代目までは徳島の地場産業である唐木仏壇の彫刻に携わりましたが、現在は寺社彫刻やクラフト彫刻など、様々な分野で全国や国外に製品を販売しています。

日本の伝統技術を活かし、高度な木彫り作品を創り続けてきた伊川彫刻店の三代目彫昌は、機械を使わずにひとつひとつ手彫りした木彫りの商品を通じて、木の温かみを最大限に引き出し、世界にたつたひとつのお客様にお届けすることを信念としています。

お楽しみいただけます

ご家庭の玄関やリビングでお楽しみいただけます。

すずの木アート デザインさん



こんな場所で

通常、背景の塗りにはブラックボーダーが使われますが、私たちは徳島名産の藍を使用し、上品で落ち着いた作品を制作しています。

お客様からは、「とても素敵な仕上がりに大満足です」「かわいく描いていただけるとはピックリでした!」など、嬉しい声をいたいでいます。

写真とは異なる、生き生きとした魅力あふれるアートをぜひご体験ください。



木下いちご農園さん

ハウスの中でミツバチたちが元気に飛び回る環境を整えるために、微生物による発酵肥料の活用やミニネラルの定期的な供給を行っています。苺の糖度は約12~13度程度ですが、糖酸比に優れており、直直ではなくお客様からリピートしていただいています。

ちなみに、冬には深みのある甘味、春にはさわやかな甘みと、季節の移り変わりに合わせて、いちごたちは旨味を豊かに表現しています。食べた時におもわず笑顔になってしまふ苺を届けたい。どんなに忙しい時にリフレッシュ出来たり、子供たちがケンカしてどうしゃうもない時でも笑顔にしたり魔法のような苺を届けたいと思っています。



「阿波藍の素晴らしい革染め、阿波レザー」。
革職人自らが多く業者をまわって藍染めの基礎からノウハウを学び、革を染めるために試行錯誤を繰り返し、味わい深く染め上げる技術を習得したのが2010年8月。

実現した美しい革の藍染め、阿波レザー。
革職人自らが多く業者をまわって藍染めの基礎からノウハウを学び、革を染めるために試行錯誤を繰り返し、味わい深く染め上げる技術を習得したのが2010年8月。

藍の産地として有名な徳島。
徳島のすくもは阿波藍と呼ばれ、日本の藍文化を支えてきました。

藍の産地として有名な徳島。
徳島のすくもは阿波藍と呼ばれ、日本の藍文化を支えてきました。



黒革さん



徳島カントリー倶楽部 月の宮コースさん



徳島駅から20分の至近距離に位置し、鯫喰川の南側斜面の丘陵地に広がる18ホール、6,849ヤードのゴルフ場です。比較的フラットにレイアウトされており、美しい自然環境の中でゴルフを楽しむことができます。

場所は、徳島駅から車で約20分の距離にあります。アクセスが良く、自然との調和が感じられる場所で、ゴルフ爱好者にとって魅力的なスポットとなっています。

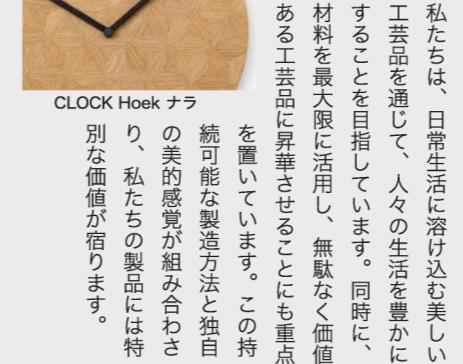
徳島空港から車で50分、高松から車で90分、神戸から車で100分。



徳島県漁業 協同組合連合会さん



森工芸さん



CLOCK Hoek ナラ

伝統的な木象嵌技術と独自の光線貼り技術を駆使し、天然木の深みと美しさを際立たせます。特に、徳島の藍染めを取り入れたアイテムは、伝統色の豊かさと現代的なデザインが融合し、独創的な表現を実現しています。精緻な手仕事と独自の技術が生み出す製品は、日本の木工芸の新たな魅力を伝えます。私たち、日常生活に溶け込む美しい工芸品を通じて、人々の生活を豊かにすることを目指しています。同時に、材料を最大限に活用し、無駄なく価値ある工芸品に昇華させることにも重点を置いています。この持続可能な製造方法と独自の美的感覚が組み合わさり、私たちの製品には特別な価値が宿ります。

わかめは、寒い時期（1月～4月）に漁師が丁寧に刈り取りをし、その後に食べやすい大きさにカットして乾燥させています。風味が豊かでしなやかで、鮮やかな緑色、歯ごたえとコシの強さが特徴です。

漁業者の高齢化、後継者不足、燃油高騰など、漁業者を取り巻く環境が厳しい中、一人でも多くの方々に徳島県で収穫される商品の良さを知っています。地産地消、食育、魚食の普及を目指し、学校給食にも積極的に活用してもらっています。

